

>>>> 研究成果発表会を開催しました <<<<

研究の成果を広く県民の皆様に広報する目的で、平成22年度研究成果発表会を開催しました。

4月の組織改編での大島紬技術指導センターとの統合に伴い、今年は、霧島本庁舎(7月15日)と奄美分庁舎(7月29日)の2会場で開催しました。

霧島本庁舎では、県内企業との共同研究2テーマを含む口頭発表6テーマと、ポスターセッション

18テーマについて発表を行いました。174名の参加者から、熱心な質疑応答が繰り広げられました。

また、奄美分庁舎では、大島紬と奄美諸島の伝統文様、サトウキビ酢など6件の口頭発表を行い、65名の参加があり、大変盛況でした。



霧島本庁舎でのポスターセッション



奄美分庁舎での口頭発表の様子

>>>> 九州地区高等学校ものづくり溶接競技大会鹿児島県予選 <<<<

県下工業高校生の溶接技術のレベルアップとともに、技術・技能の維持向上を目的として、8月18日に、平成22年度九州地区高等学校ものづくり溶接競技大会鹿児島県予選が当センターで開催されました。鹿児島県予選は、県高等学校長協会工業部会が主催し、県溶接協会、県高等学校教育研究会(工業部会)が共催しました。

県内各地の高校から16名の選手が参加し、日頃培った溶接技術を競いました。

溶接部の外観検査や曲げ試験等の審査を経て選出された、男女各1名(個人の部)、団体1チーム(3名)が、11月に大分県で開催される九州大会に参加します。また、九州大会へ出場する選手に対して、上位入賞を目指し、生徒の夏休み期間を利用した溶接の技術指導を行いました。

また、競技大会の様子は南日本新聞(8/19)に掲載されました。



競技中の参加者



技術指導の様子